

卒業生の声 **だれでも選ぶ権利**がある

南風原町内全中学校の制服選択制が開始されることは、とても素晴らしいことだと思います。

私が中学生に上がる時に、南星中学校の先生と保健室の先生が「制服はズボンとスカートどっちがいい？あなたがスカートがいいなら、先生みんなでルールを変えるよ。」と小学校に相談に来てくれました。当時の私はまだ幼く、自分の意見がハッキリ言えるわけでは無かったので、波風が立つくらいならズボンでいいかな・・・とズボンを選びました。ズボンを嫌々履いていたわけではありませんが、成長と共に大好きなピアノや語学で評価されるようになり、それから自分の意見が言えるようになりました。高校進学後は、自分の意思で「スカートが履きたい！」と伝え、それが叶いました。

個人の意見にスポットを当てて変えていくのではなく、学校全体という大きな母体にスポットを広げていくことで、悩んでいる子が言い出しやすくなると思います。また、行動におこすことは「受け入れようとする気持ちの表れ」でもあり、私は思うので、制服選択制の開始は素晴らしいことだと感じています。

海外から日本に戻って来て感じるのは、選択肢を持たせてくれる時代になったんだなということです。私が学生の頃と比べると、ランドセルの色も増えたり、親世代のジェンダーに対する意識が変わったりして、誰でも選ぶ権利があるし、それについて選択肢を持たせてくれることは本当に素敵なことだと思います。

今、海外という広い世界で一生懸命ピアノに向き合うことで、将来子どもたちにも自分が経験した広い世界を伝えられるよう大人になりたいと思っています。



しもざと たけし  
下里 豪志さん プロフィール  
南風原町出身、10歳よりピアノを始める。トランスジェンダーである彼女は、翔南小学校、南星中学卒業後、開邦高校音楽コースへ進学。上野学園大学(東京)の特待生として迎えられ、首席で卒業。現在はイタリアに拠点を移し活動しており、県内外・国外の演奏会へ多数出演している。昨年はいくがにコンサートを南風原町にて開催。  
3月7日(日)琉球交響楽団第39回定期演奏会(てだこホール)にて演奏します。

# 南風原中学校・南星中学校 4月より制服が**選択制**になります。

性の多様性の理解に資すること、互いの個性を尊重できる生徒を育成することを目的として、4月1日より町内全中学校では、生徒自身が自分で着たい制服を選択できるようになります。

## 制服選択制導入にあたり、2校での取り組みをご紹介します。

導入にあたって、LGBTだけではなく、障がいについても、教員・生徒ともに学び、多様性に対する理解を深めていきました。

2021 UNIFORM CHANGES  
南風原町で制服選択制が導入されます

男らしく…女らしく…ではなく  
『自分らしく』が輝ける環境へ  
一人一人の理解と協力で自分らしく輝ける環境がつけられます

1 いじめ・偏見 差別を無くそう	2 夏服の着かた	3 冬服の着かた
4 校則(一部)が 変わります	5 LGBTQについて 勉強します	6 新しい制服に 向けて

Q&A  
Q イジメや偏見、からかいが怖い。  
A そういうことがないようみんなが多様性を尊重できる学校をつくりあげていきましょう。もし、イジメやからかいがあった場合は、見たり聞いたりした場合は、すぐに先生や周りの人に相談してください。  
Q 上はスカートで、下はズボンでもいいですか？  
A ズボン、上下セットの「ズボンタイプ」か「スカートタイプ」を選択してください。  
Q トイレや更衣室はどうすればいいですか？  
A 担任の先生に相談してください。  
Q 神の儀(卒業式)に一緒に参加しようといわれましたがどうすればいいですか？  
A 「自分らしく」を自分で考えて、保護者とよく相談して選択してください。

自立・共生の学校  
南風原町立南星中学校

「私は、教員生活の中で性の不一致で悩む生徒を10年前から目の当たりにしていました。その当時は中学校で制服の選択ができなかったので、高校進学後にスカートを嬉しそうに履いて報告に来る生徒を見たときから、この制度を変えなきゃいけないなと思うようになりました。生徒ひとりひとりが、自分らしく・楽しく学校生活を過ごせるキッカケになればいいなと思っています。」  
南風原中学校 校長 當間

「学習前は自分と人が違うことは当たり前と思っていたけど、学習後は自分らしさが素敵なものだと思うようになりました。」  
南風原中学校 2年

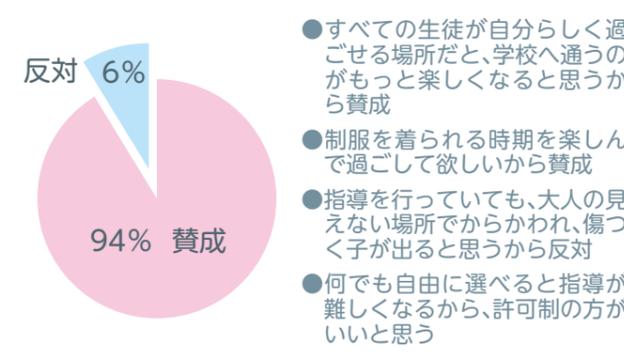
「今みんなで学んでいることは、遠いことではなく目に見えないだけで身近なことです。生徒だけが考えるのではなく、教員・学校全体で行動宣言し、考えるキッカケをみんなで作り授業を進めていきました。授業を通して、これから社会に出て行く生徒自身が自ら考え進んでいくスタートになれば嬉しいです。」  
南風原中学校  
特設授業担当 玉城

南星中学校 制作ポスター  
(南風原中学校でも同様にポスターを制作しております。)

### 制服選択制についてどう思いますか？

- 生徒からの声**
- 自分やトランスジェンダーについて理解してもらう良いキッカケになるから賛成
  - 性別を決めるのは本人自身だから、制服も自分で選べた方がいい
  - 性の多様性に合わせた制服の選択制は、みんなが生きやすくなり、南風原中学校をもっとよくすることに繋がると思う
  - 仲間の動圧に負けてスカートが好きなのにズボンを履く子が出ないか心配
- 教員からの声**
- 自分らしさや自己肯定感を高めること、他者を認め尊重できる生徒を育てるためにも必要
  - 生徒が生きやすくなるなら取り入れた方がいい
  - 賛成だが、生徒への支援だけでなく教師自身の心構えが重要

### 保護者アンケートの結果 1・2年生保護者 346人対象(南風原中)



## ようこそ 南風原町へ **夢先生**

サッカー 元日本代表 榎崎正剛さんによる 特別授業が町内中学校2年生を対象に開催されました。



トヨタ  
名古屋グランパスクラブ  
スペシャルフェロー  
榎崎正剛さん

「夢を叶えるには、小さなことを続けて当たり前ベースを上げていくこと、そのときに今出せるベストを尽くすことが大切だと思います。みんなも好きなことを見つけて、諦めずに必死にやり続けければゴールが見えてくるはず。くじけそうなときは、仲間を支えてもらうことも忘れないでください。」と榎崎さんは生徒らを激励していました。

## NAGOYA GRAMPUS 食育オンライン講演

名古屋グランパス 森祐子管理栄養士による 食育講座が町内小学校6年生を対象に開催されました。



朝ご飯を食べることの大切さや、元気になる朝ご飯のレシピを紹介。日頃、名古屋グランパスの寮で人気のメニューや、嫌いだった食材が食べられるようになった選手の体験談などを交えた講座に、生徒たちは興味津々でした。給食時には、講座で習ったレモンラッシーを専用シェイカーに入れて各自作成。聞いて・食べて楽しめる内容となりました。